

古川保育園が完成

鉄筋平屋建てのモダンなつくり、待望の古川保育園が、このほど旧保育園の西側に完成。四月四日(土)に開園しました。

この日はあいにくの小雨模様。うす暗い屋外をよそに、カラフルな園内は広くて明るく、チビっ子たちも大喜びです。

自然の光がいっぱいで、 広くて・明るいモダンな建物に

機能的なつくり

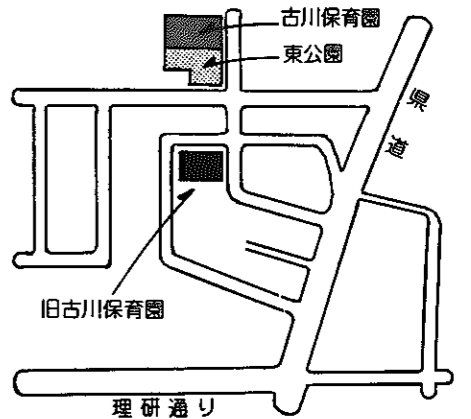
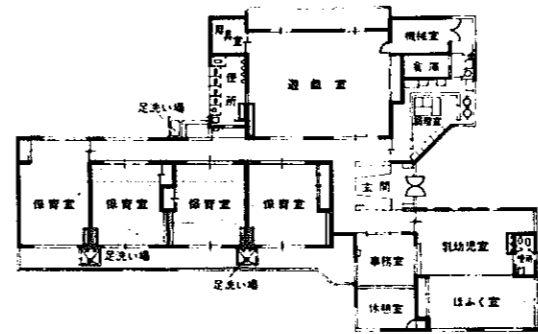
この古川保育園は、茨曾根地域生活センターと同じく、年金還元融資の一部を受けて、昨年の九月から工事を進めてきたものです。古川地内を通りかかった皆さんも「変わったなあ」と感じると思いますが、同地内では宅地開発が進み、住宅がどんどん増えていきます。それに保育対象児も……

こうしたことから、これまでの保育園では、もはや収容できなくなり、定員の六十人を百人に増やし、より多くの幼児が保育を受けられるように建てられました。

新しい施設は、「保育室棟」と「遊戯室棟」からなっていて、およそ九千七百万円の総工費で建てられました。

保育室棟は、四つの保育室と、三歳児未満を保育する乳幼児室。それに事務室、休憩室、ほふく室があります。

「明るい保育室を」ということから、これらの部屋は南側となり、窓が大きく自然光がたくさん入るように工夫されています。



佐藤静枝さん (東町)

現代的というんでしょうか、一部ガラス張りの部屋があり、自然の光がふんだんに入り、明るくモダンな建物です。

風間英子さん (みの口)

広くて清潔な感じがします。きっと子どもたちも、のびのびと生活ができるでしょう。

鈴木幸子さん (親和町)

どの部屋も整っているという感じがします。押し入れも、子どもたちがふとんを入れやすいようにつくってありますから楽ですね。

長谷由美子さん (能登)

施設も立派で、保母さんもみなベテランのようです。安心してあずかれます。

薄田結子さん (古川)

うれしく思っています。遊戯室も広く、子どもたちも精神的にゆとりがでると思います。

玉井律子さん (古川)

新しい施設になったことだし、保母さんからは、思いついたのびのび保育をめざしてほしいと思います。

池田朝子さん (古川団地)

立派な施設ですね。保母さんも多くなり、子どもたちも良い環境の中で育てられ幸せです。

武藤雪子さん (古川団地)

各部屋に手洗い場があり便利です。保母さんも多く、一人一人に目が届きやすくなり、よい保育が受けられるのでは……。

◀全景です隣には東公園が……



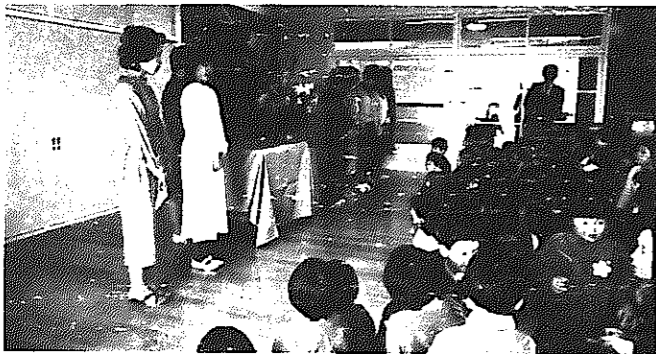
▲園児たちも落ち着いて遊びが……

また、各保育室には手洗い場が乳幼児室には専用のトイレが備え付けられているなど、機能的なつくりとなっています。

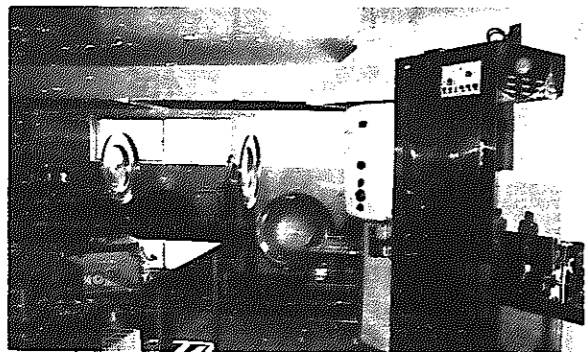
遊戯室棟には、約百八平方メートルの遊戯室と調理室、トイレなどがあります。

トイレは危険が少ないようにすべて水洗化。冬の暖房もこれまでのストーブから、セントラルヒーティング方式の温風暖房に切りかえられました。

すぐ隣には東公園も完成し、屋外広場としても有効に活用できます。



▶職員も増えました



▶調理室もひろびろ

